
2017年1月期 第2四半期決算(連結)説明会

株式会社東京ドーム

目次

【2017年1月期 第2四半期決算 総括】

総括	3	東京ドーム	15
		LaQua(ラクーア)	16

【2017年1月期 第2四半期決算 実績】

連結対象会社	5	東京ドームシティ アトラクションズ、ASOBono!(アソボーノ)	17
2017年1月期 第2四半期決算 実績	6	黄色いビル	18
貸借対照表	7	MEETS PORT(ミーツポート)	19
キャッシュ・フロー	8	飲食&物販	20
当社グループの事業セグメント	9	東京ドームホテル	21
セグメント別売上高	10	流通事業 shop in(ショップイン)	22
セグメント別営業利益	11	不動産事業	23
		熱海事業 熱海後楽園ホテル	24
		札幌事業 東京ドームホテル 札幌	25
		競輪事業 松戸競輪場 等	26

【2017年1月期 第2四半期決算 主要施設の営業状況】

【営業状況】 東京ドームシティ事業

東京ドームシティ事業 総括	14	【2017年1月期 通期業績予想 配当予想および業績予想の変動要因】	
		2017年1月期 通期業績予想(連結)	28
		今期の配当予想および業績予想の変動要因	29

※資料内、表における増減比較は、1円単位で計算しているため、表の数字の増減と合わないことがあります。

2017年1月期 第2四半期決算 総括

(株)東京ドーム 代表取締役社長 執行役員
長岡 勤

■ 東京ドームグループの動き

- ・東京ドーム 大規模リニューアル
- ・熱海後樂園ホテル みさき館営業終了と新施設開発へ
- ・東京ドームホテル 札幌 2017年4月30日をもって、営業終了
- ・指定管理者制度の受託増による、東京ドームシティ外での事業活動
- ・Audio guide Q(オーディオガイドキュー)の新規開発
- ・有利子負債は、減少傾向に(2016年1月期2Q比)

2017年1月期 第2四半期決算 実績

(株)東京ドーム 専務取締役 執行役員
野村 龍介

連結対象会社

	17.1期 2Q	16.1期 2Q
連結子会社	12社	12社
持分法適用関連会社	2社	3社

※持分法適用関連会社でありましたTERREY HILLS GOLF AND COUNTRY CLUB HOLDINGS LTD. は、2016年3月10日付で全保有株式を売却したことに伴い、持分法適用の範囲から除外しています。

2017年1月期 第2四半期決算 実績

(単位:百万円)

	17.1期 2Q	16.1期 2Q	増減	要因(16.1期 2Q比)
売上高	42,642	41,639	1,003	<増収増益要因> ・プロ野球公式戦の開催数増 ・コンサートイベントにおける物販の好調 ・東京ドームホテル客室単価増による好調 ・東京ドームシティ アトラクションズの乗物の好調 ・指定管理者制度の新規運営受託 ・TERREY HILLS GOLF AND COUNTRY CLUB HOLDINGS LTD. 売却に伴う税負担の減少
営業利益	6,703	6,365	337	
経常利益	5,657	5,472	185	
税金等調整前 四半期純利益	5,482	5,396	85	
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	4,108	2,897	1,211	
減価償却費	3,441	3,805	△363	東京ドームホテル、東京ドームシティアトラクションズにおける一部償却終了による
設備投資額	4,373	3,606	767	東京ドームリニューアル工事 熱海後樂園ホテル タワー館リニューアル等
有利子負債額	160,068	165,367	△5,298	

貸借対照表

(単位:百万円)

資産	17.1期 2Q	16.1期 期末比	負債純資産	17.1期 2Q	16.1期 期末比
流動資産	29,643	2,870	流動負債	66,083	△4,111
固定資産	272,561	△1,737	固定負債	148,000	1,792
有形固定資産	236,408	501	負債合計	214,083	△2,319
無形固定資産	1,127	36	株主資本	25,425	2,961
投資その他の資産	35,026	△2,275	その他の包括 利益累計額	64,540	691
繰延資産	1,844	201	土地再評価差額金	55,286	1,414
			純資産合計	89,965	3,653
資産合計	304,049	1,333	負債純資産合計	304,049	1,333

キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

	17.1期 2Q	16.1期 2Q	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,357	3,717	△359
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,247	△4,401	1,154
財務活動によるキャッシュ・フロー	△779	△2,910	2,131
現金及び現金同等物の増減額	△669	△3,595	2,925
現金及び現金同等物の期首残高	17,289	14,561	2,727
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,619	10,966	5,653

当社グループの事業セグメント

□ 東京ドームシティ事業

東京ドーム
LaQua
黄色いビル

東京ドームシティ アトラクションズ
MEETS PORT
東京ドームホテル 他

□ 流通事業

shop in(シヨップイン)

□ 不動産事業

アドホック新宿、プチモールニツ木
代々木イースト 他

□ 熱海事業

熱海後樂園ホテル

□ 札幌事業

東京ドームホテル 札幌

□ 競輪事業

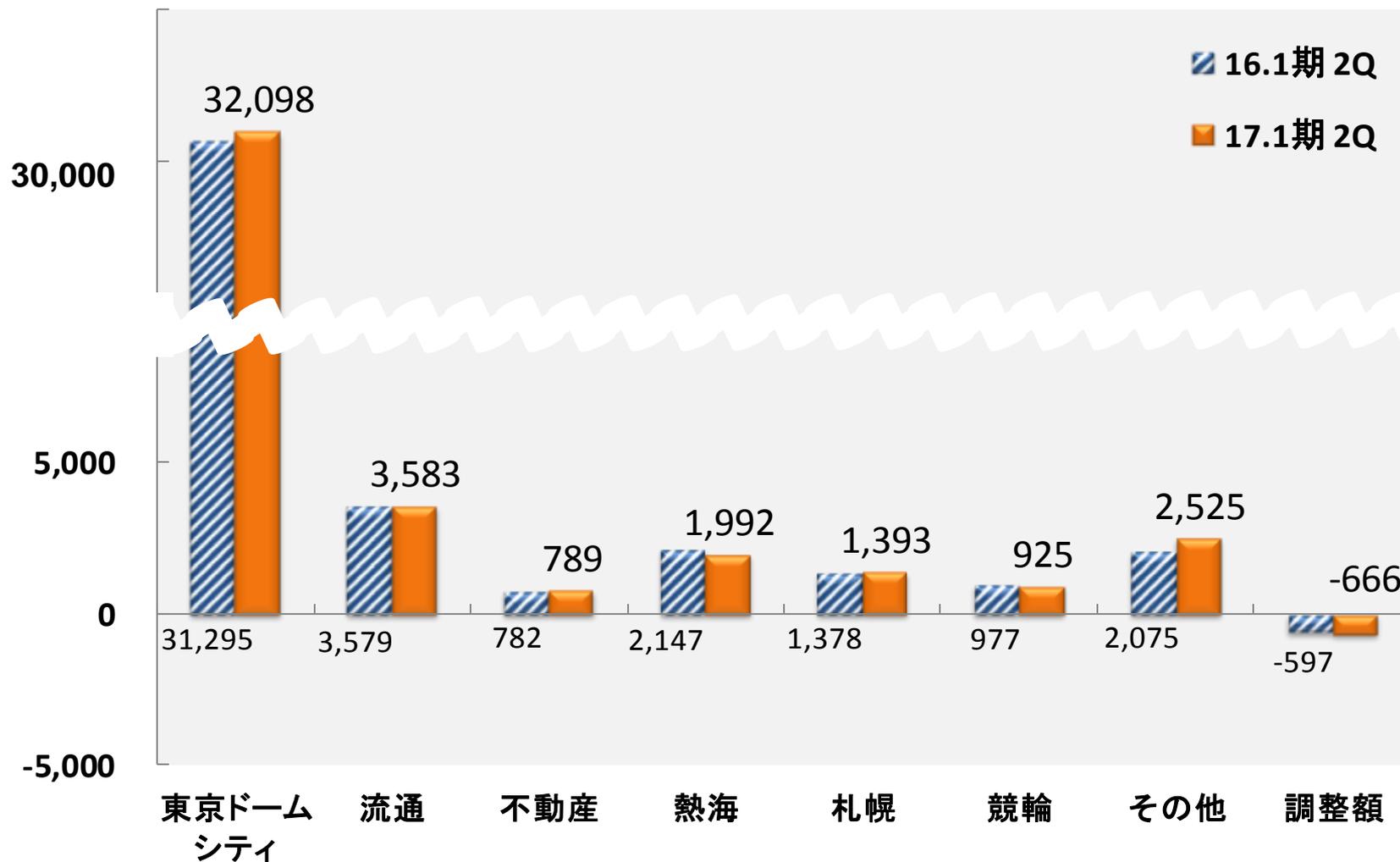
松戸競輪場 他

□ その他

スポーツ施設運営事業、
生命・損害・医療保険代理店事業、
有価証券の保有・管理事業、
有線テレビジョン放送事業 他

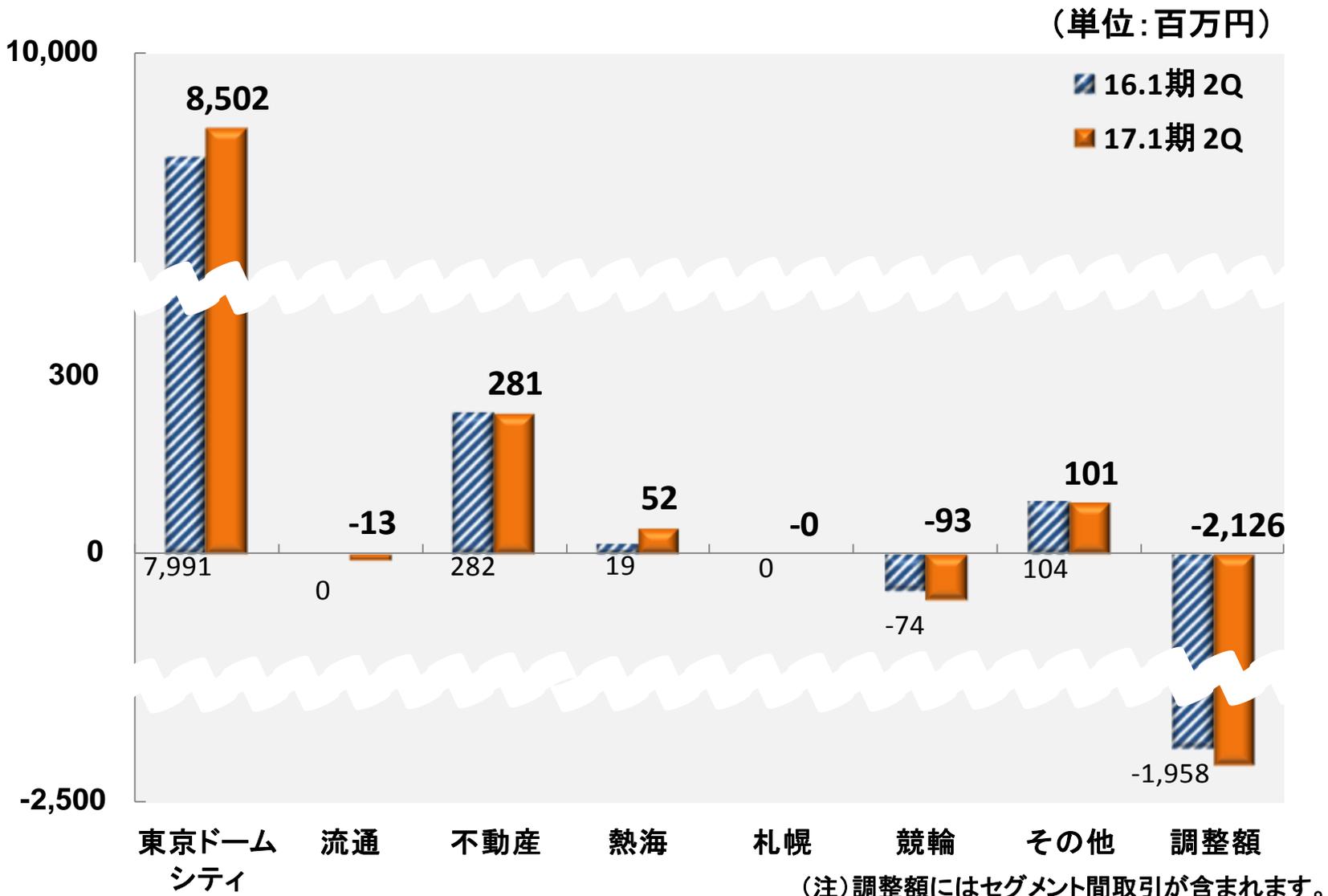
セグメント別売上高

(単位:百万円)



(注)調整額にはセグメント間取引が含まれます。

セグメント別営業利益



2017年1月期 第2四半期決算 主要施設の営業状況

(株)東京ドーム 専務取締役 執行役員
山住 昭宏

(株)東京ドーム 常務取締役 執行役員
小田切 吉隆

営業状況 東京ドームシティ事業



東京ドームシティ事業 総括

□東京ドーム関連

- プロ野球試合数の増加(16.1期 2Q比 巨人戦+2試合、パ・リーグ+3試合)
それに伴う場内売店売上の増加
- コンサートイベントは開催数減(16.1期 2Q比 △6日)も物販収入など関連収入が好調

□LaQua(ラクーア)

- テナント売上は好調を維持するも、スパラクーアの入館者数は減少

□東京ドームシティ アトラクションズ

- 乗物利用者数の増(16.1期 2Q比+7.8%)により増収

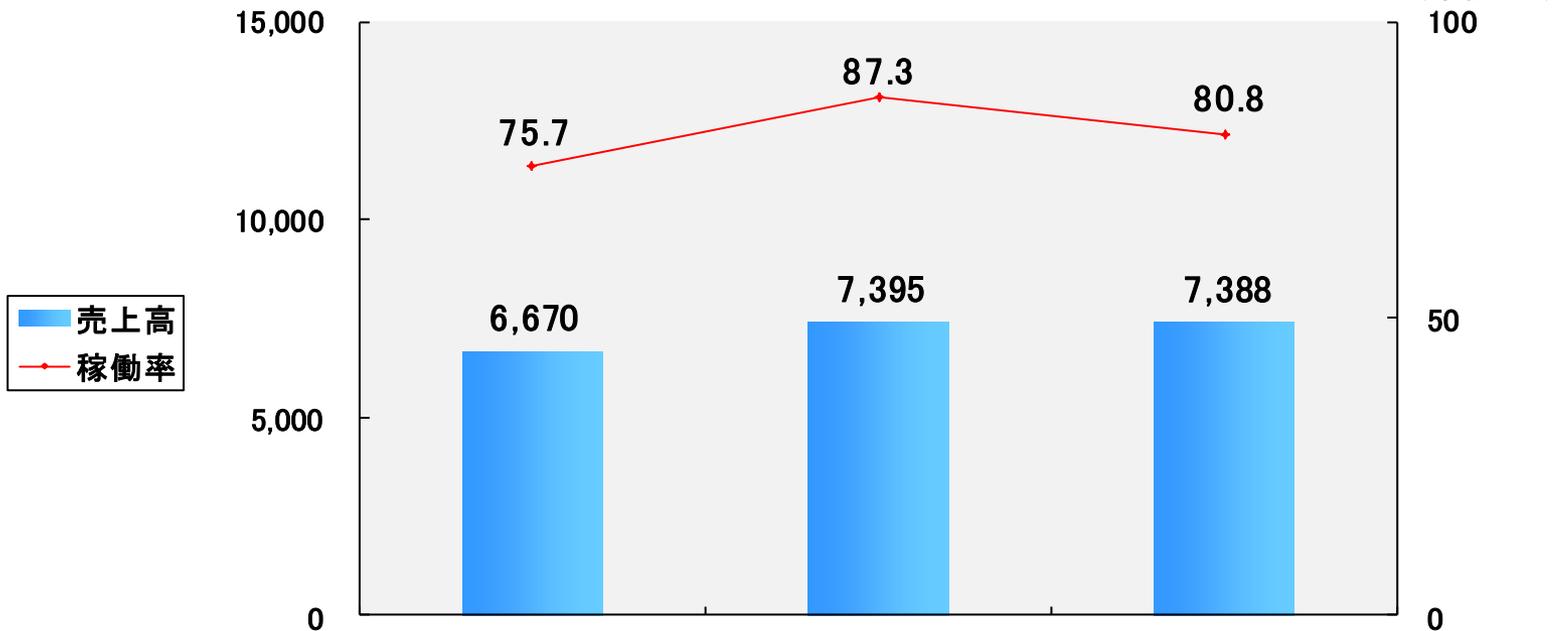
□東京ドームホテル

- 宿泊稼働率は減少したものの、客室単価増により増収。宿泊部門が牽引

東京ドーム

(単位:百万円)

(単位:%)



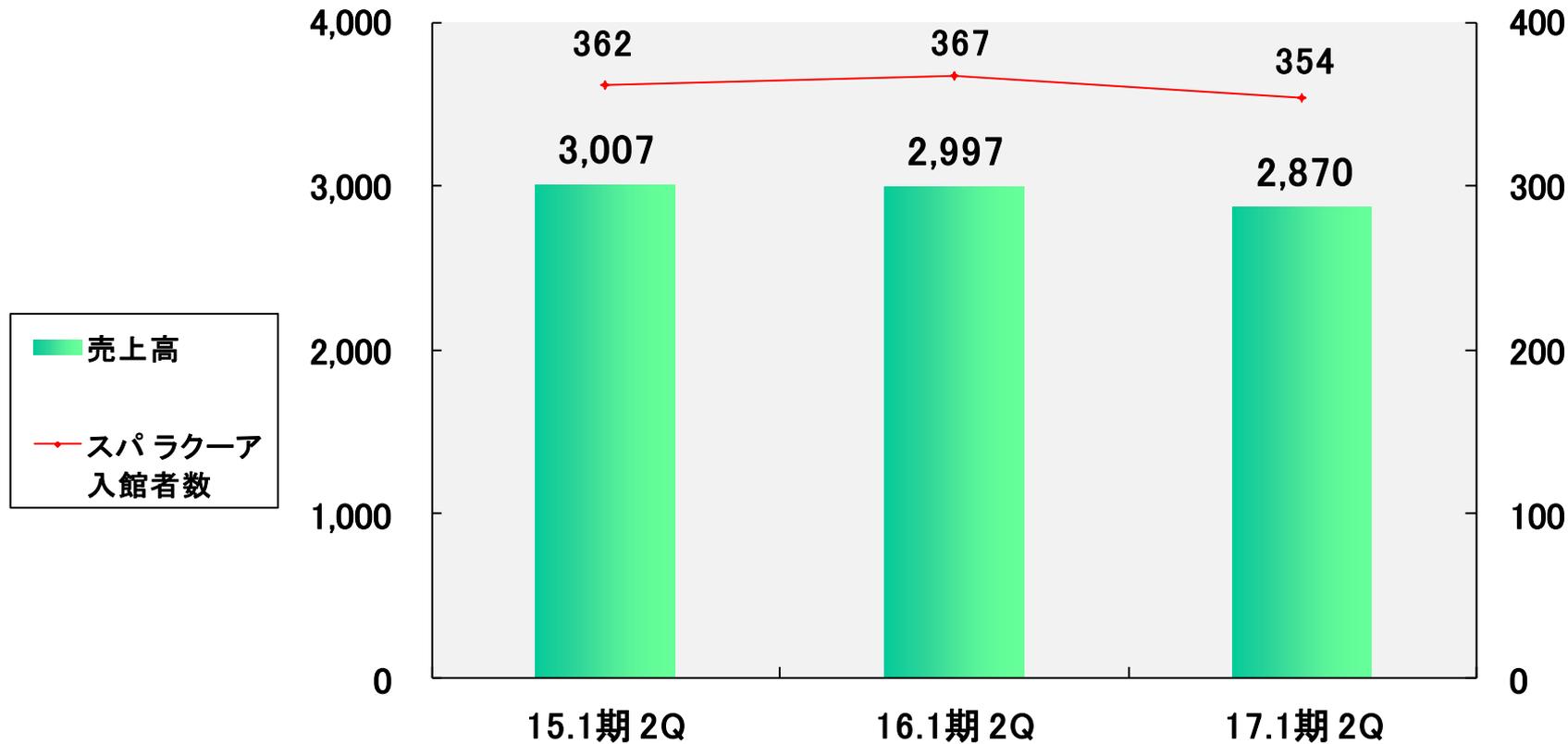
ジャンル別稼働日数	15.1期 2Q		16.1期 2Q		17.1期 2Q		17.1期 2Q	
	15.1期 2Q		16.1期 2Q		17.1期 2Q		計画値	計画比
プロ野球 [内巨人戦]	49	[40]	55	[42]	56	[44]	56	[44] 0 [0]
その他野球	24		23		24		23	1
コンサートイベント ※	36	(17)	51	(26)	39	(20)	44	(21) -5 (-1)
その他イベント ※	28	(23)	29	(23)	28	(22)	22	(18) 6 (4)
合計	137		158		147		145	2

※ 設営日、撤去日を含む。()内は、イベント開催日数

LaQua(ラクーア)

(単位:百万円)

(単位:千人)

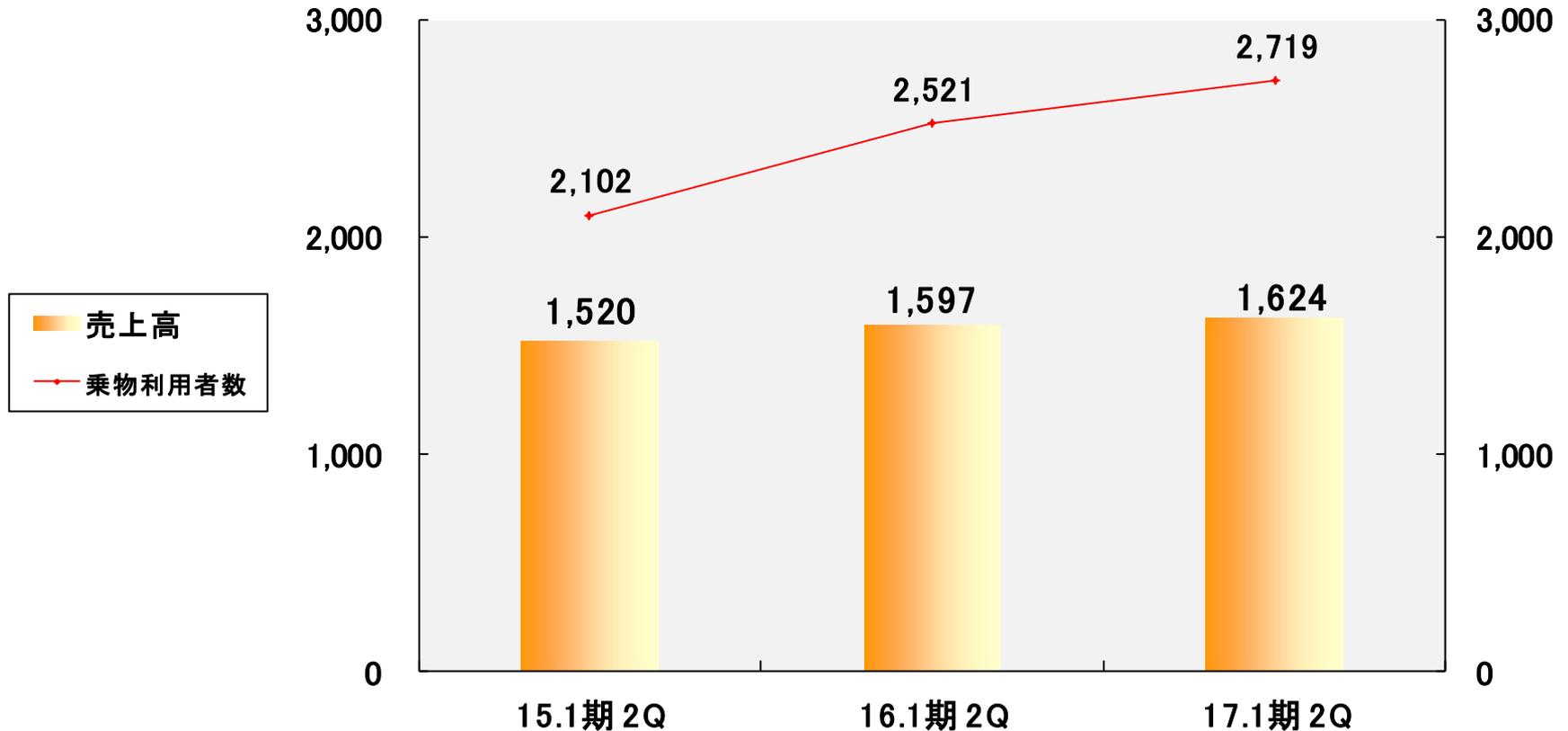


参考	15.1期 2Q	16.1期 2Q	17.1期 2Q
来街者数(千人)	6,444	7,075	7,062
各テナント売上合計(百万円)	6,389	6,636	6,661

東京ドームシティ アトラクションズ、ASOBono!(アソボーノ)

(単位:百万円)

(単位:千人)

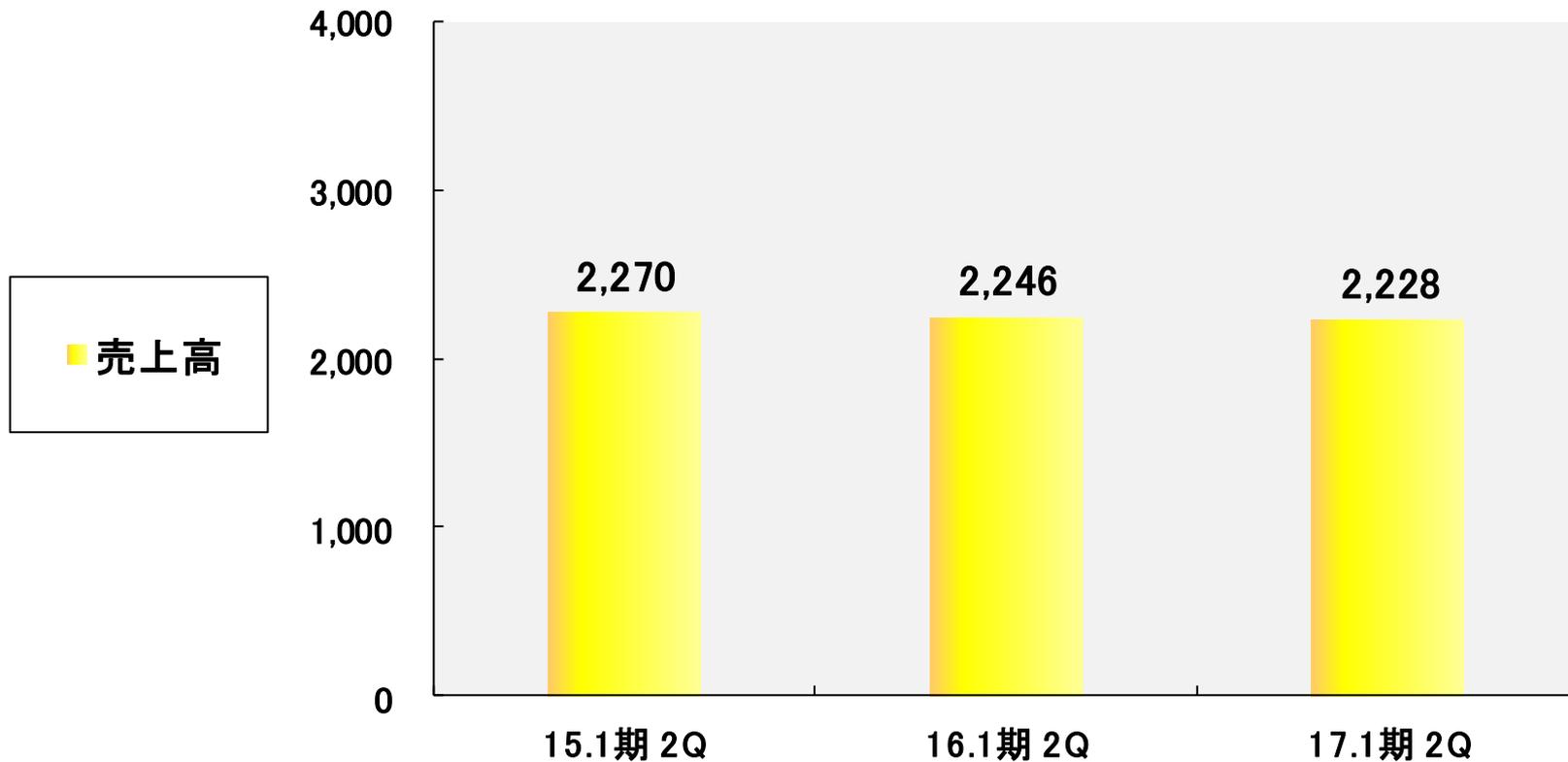


売上高内訳(百万円)	15.1期 2Q	16.1期 2Q	17.1期 2Q
東京ドームシティ アトラクションズ 売上高	1,347	1,416	1,460
ASOBono!売上高	173	181	164

黄色いビル

※売上高の主な内訳は、場外馬券場の賃貸収入となっています。

(単位:百万円)

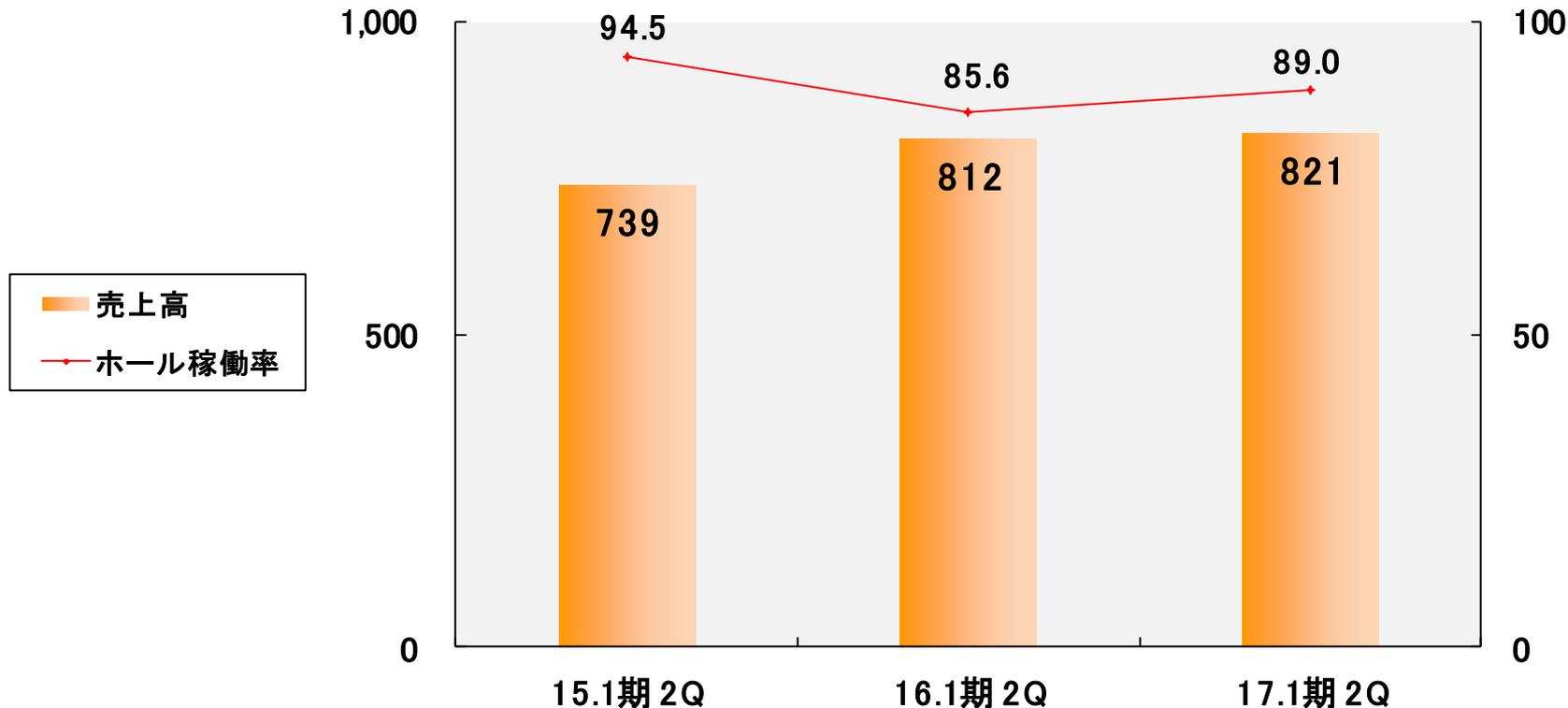


参考	15.1期 2Q	16.1期 2Q	17.1期 2Q
ウインズ開催日数	57	51	53
オフト開催日数	133	131	130

MEETS PORT(ミーツポート)

(単位:百万円)

(単位:%)

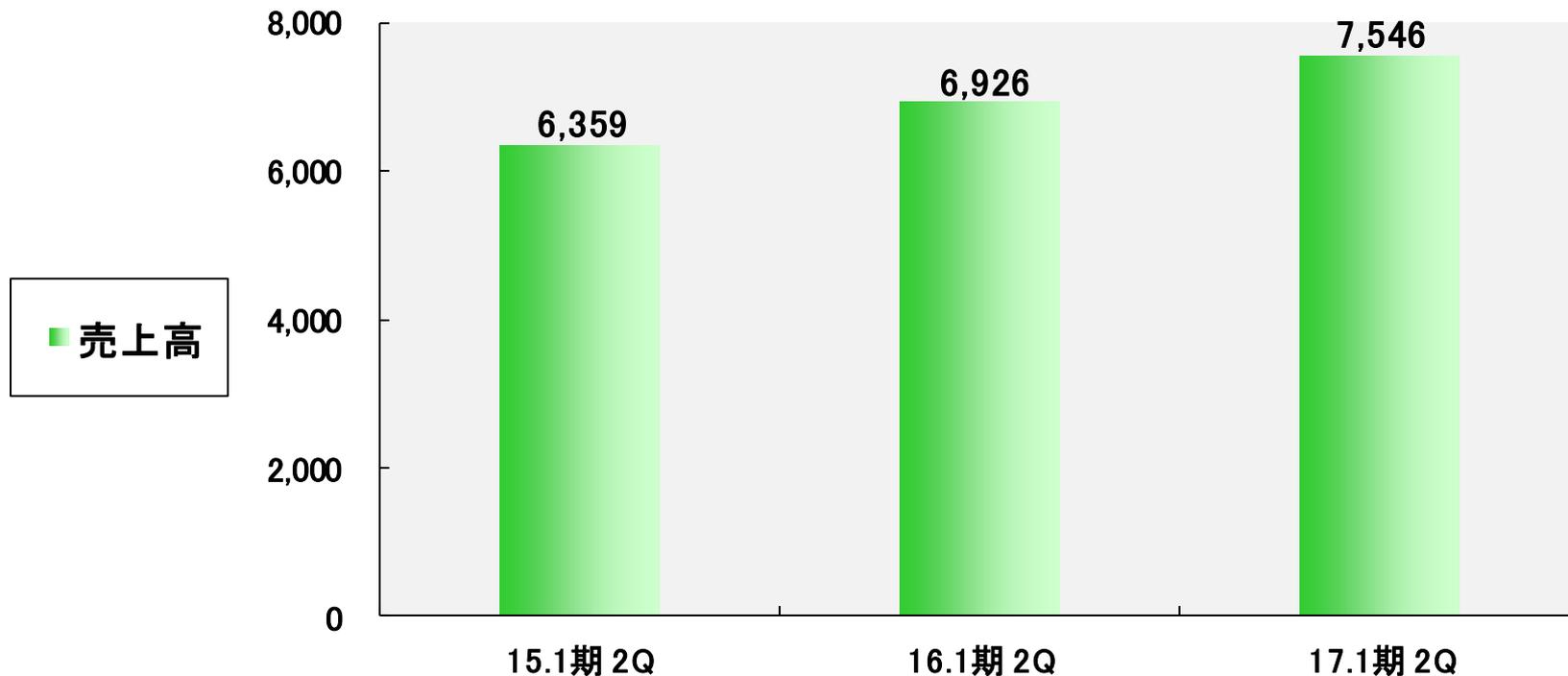


参考	15.1期 2Q	16.1期 2Q	17.1期 2Q
ホール稼働日数 ※	171 (138)	155 (123)	162 (127)
ホール入場者数(千人)	239	191	210
各テナント売上合計(百万円)	2,388	2,787	2,793

※ 設営日、撤去日を含む。()内は、イベント開催日数

飲食 & 物販

(単位:百万円)

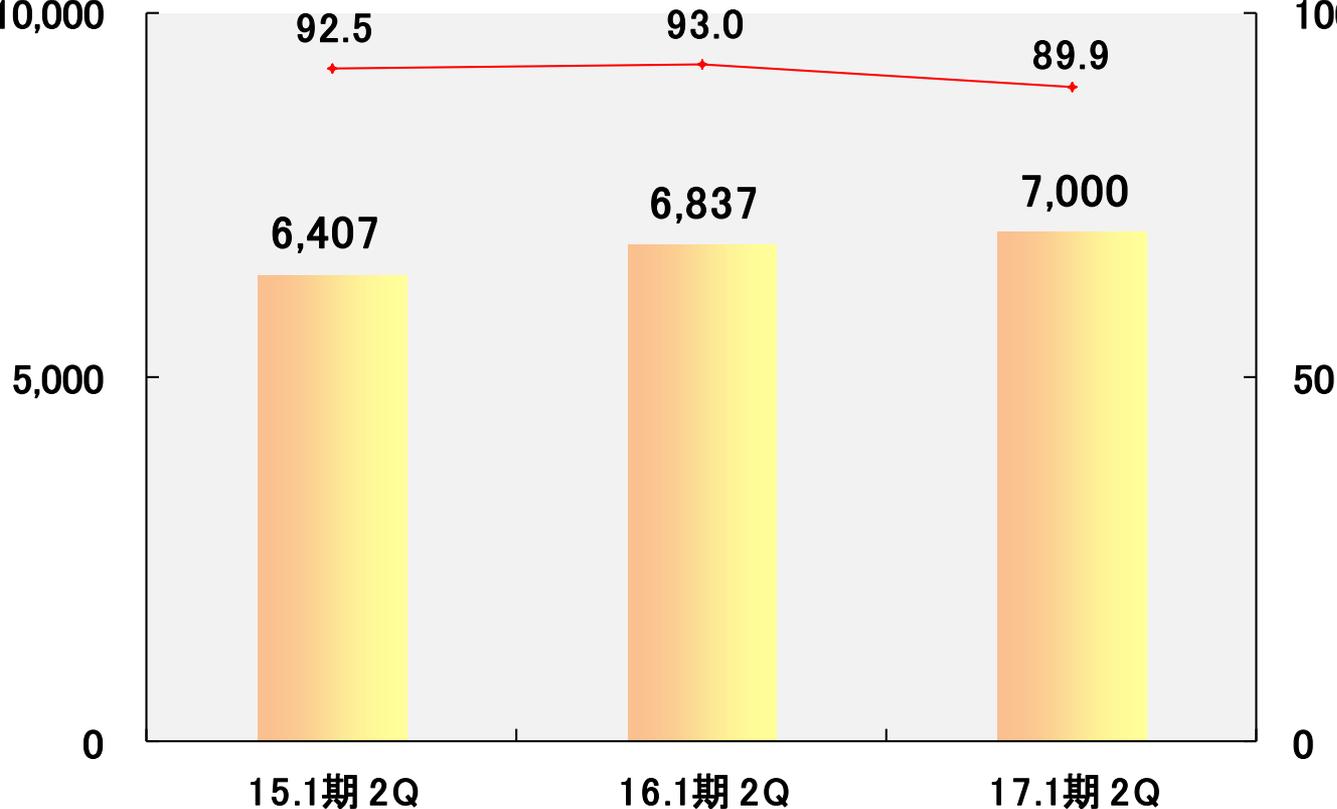


売上高内訳 (百万円)	15.1期 2Q	16.1期 2Q	17.1期 2Q
東京ドームエリア	5,603	6,383	7,002
黄色いビルエリア	255	232	219
アトラクションズエリア	371	183	199
後楽園ホールビルエリア	51	58	59
その他	76	67	66

東京ドームホテル

(単位:百万円)
10,000

(単位:%)
100

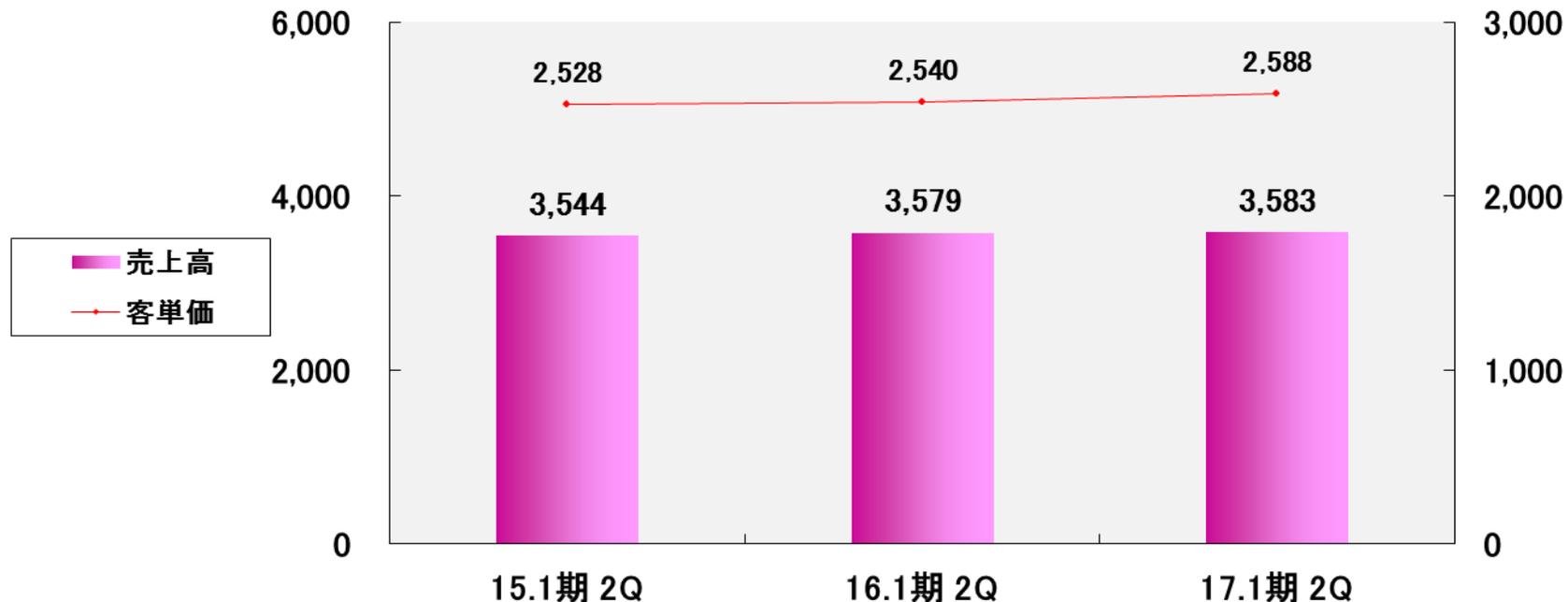


参考	15.1期 2Q	16.1期 2Q	17.1期 2Q
宿泊者数(千人)	267	273	264
宴会件数	1,154	1,124	1,107
婚礼件数	136	112	134

流通事業 shop in(ショッピング)

(単位:百万円)

(単位:円)



参考	15.1期 2Q	16.1期 2Q	17.1期 2Q
月坪売上(千円)	342	353	370
店舗数	44	43	41

■新規出店:なし

■退店:なし

※2016年1月期下期 出店 1 (シャポー船橋店) 退店 3 (アトレ吉祥寺店、シャポー本八幡店、ルミネ荻窪店)

不動産事業

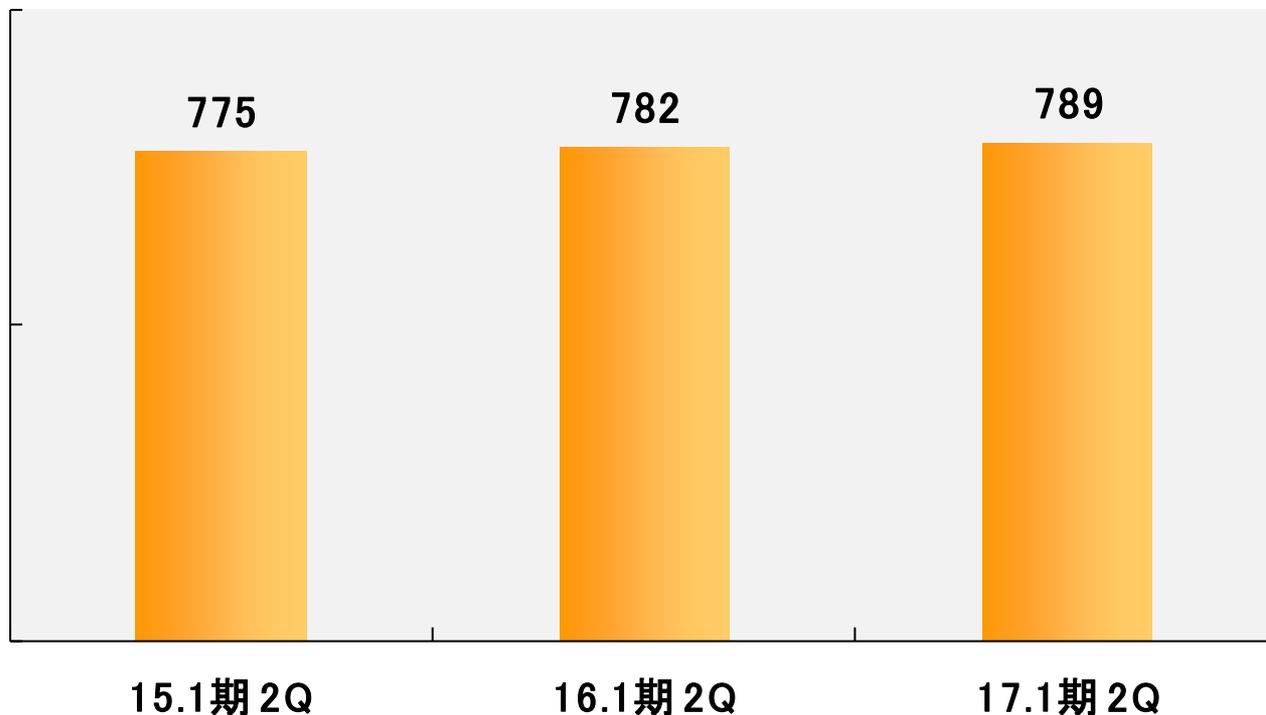
(単位:百万円)

1,000

■ 売上高

500

0



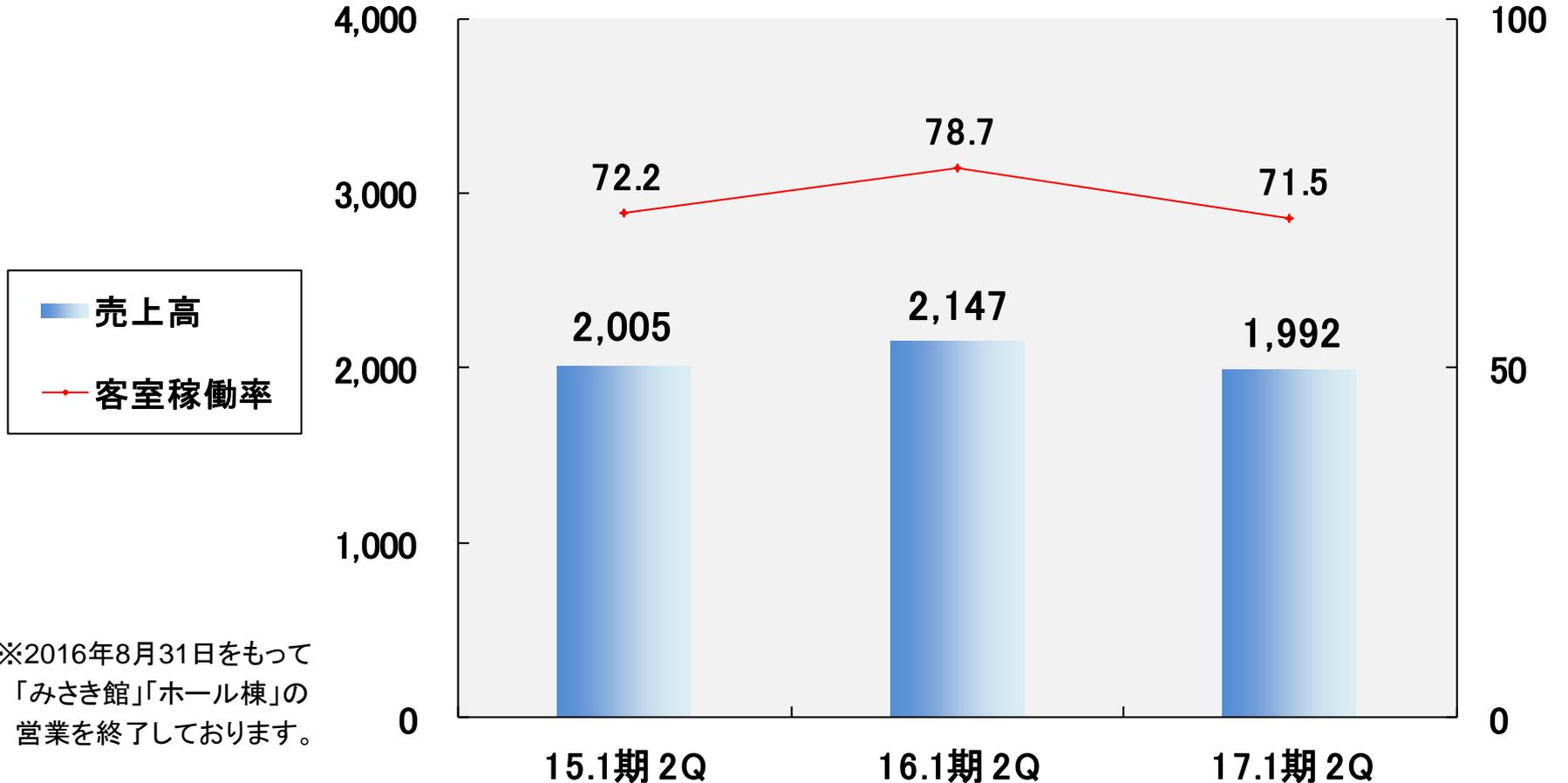
主な所有物件

- ・アドホック新宿(新宿区)
- ・プチモールニツ木(松戸市)
- ・代々木イースト(渋谷区)
- ・柿の木坂BMW(目黒区)
- ・市ヶ谷ビル(新宿区)
- ・相模原ビル(相模原市)

熱海事業 熱海後樂園ホテル

(単位:百万円)

(単位:%)



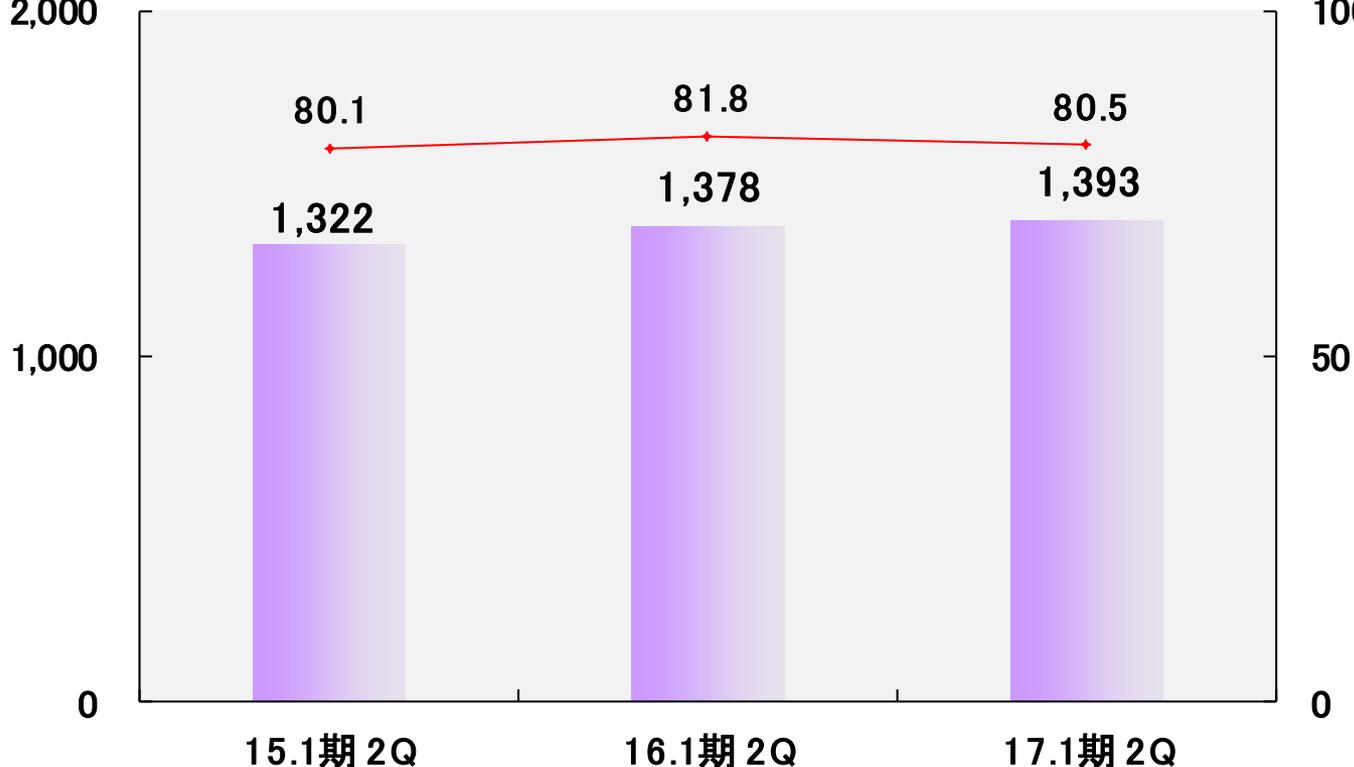
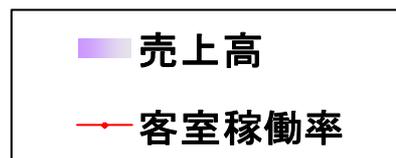
※2016年8月31日をもって「みさき館」「ホール棟」の営業を終了しております。

参考	15.1期 2Q	16.1期 2Q	17.1期 2Q
宿泊者数(千人)	92	101	92

札幌事業 東京ドームホテル 札幌

(単位:百万円)
2,000

(単位:%)
100



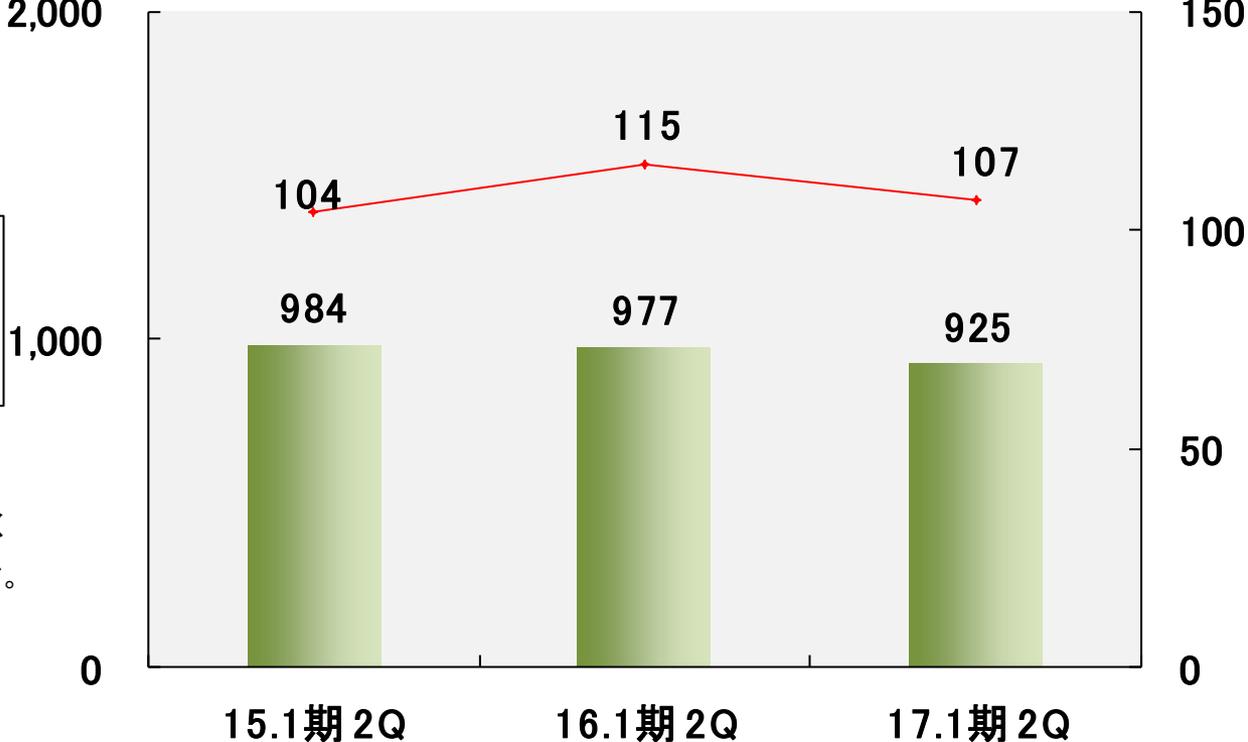
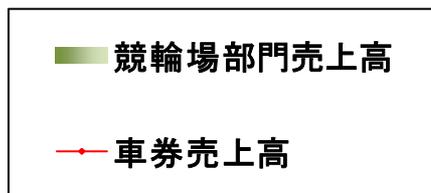
※2017年4月30日をもって
営業を終了します。
翌日より日本ビューホテル
(株)様に引き継ぎます。

参考	15.1期 2Q	16.1期 2Q	17.1期 2Q
宿泊者数(千人)	71	73	72
宴会件数	1,385	1,339	1,340
婚礼件数	70	72	58

競輪事業 松戸競輪場 他

(単位:百万円)
2,000

(単位:億円)
150



※なお、車券売上高は当社ではなく
施行者に帰属する営業指標です。

競輪場部門売上高内訳 (百万円)	15.1期 2Q	16.1期 2Q	17.1期 2Q
賃貸収入	262	267	254
運営受託収入	518	506	519
その他収入	204	204	151

2017年1月期
通期業績予想(連結)
配当予想および業績予想の変動要因

(株)東京ドーム 常務取締役 執行役員
小田切 吉隆

2017年1月期 通期業績予想(連結)

(単位:百万円)

	17.1期 予想	16.1期 実績	増減	要因(16.1期比)
売上高	84,300	85,875	△1,575	【減収減益要因】 ・ポストシーズンの開催を見込んでいない ・東京ドームリニューアル工事に伴う展示会系イベントの開催数の減 ・熱海後樂園ホテル「みさき館」(8月末)閉館による減収 【増益要因】 (16.1期)熱海後樂園ホテル「みさき館」閉館に伴う固定資産除却等損失引当金繰入額を計上
営業利益	11,700	12,737	△1,037	
経常利益	9,900	10,636	△736	
親会社株主に 帰属する 当期純利益	6,300	4,559	1,741	
減価償却費	6,749	7,517	△768	東京ドームシティアトラクションズ、東京ドームホテルにおける一部減価償却の終了による
設備投資額	10,397	5,853	4,544	東京ドームリニューアル工事、CO2削減対応、熱海後樂園ホテル タワー館リニューアル等
有利子負債	156,100	158,644	△2,544	

2017年1月期 配当予想および業績予想の変動要因

■配当

13.1期	14.1期	15.1期	16.1期	17.1期
5円	5円	6円	6円	12円(予想)

※当社は、2016年8月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しています。

※2016年1月期以前の配当の状況につきましては、当該株式併合前の実際の配当金の額を記載しています。

■今期業績予想からの主な変動要因

- ・プロ野球ポストシーズンゲームの開催
- ・プロ野球やコンサートなどの東京ドームイベント関連収入の増加

予測に関する注意事項

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料(業績計画を含む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご利用に際しましては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しましても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は(株)東京ドームに帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。